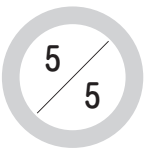




心地よい春風の中を疾走

第38回登別こいのぼりマラソン大会



5月5日(日)、川上公園野球場を発着点に『第38回登別こいのぼりマラソン大会』(同実行委員会主催)が行われ、3、5、10キロ、親子3キロの4種目に小学生から大人まで、237人が参加しました。

球場内で開会式と準備体操が行われた後、参加者は種目ごとに順次スタート。応援に来た人たちが沿道を埋める中、力強い走りを見せる大人に負けじと、子どもたちも力いっぱいスタートを切り、鉾山町へと続く上り坂を駆け抜けました。

走りやすい穏やかな天候の中、ゴールへと続く坂道を笑顔で下る親子3キロコースの参加者は、最後は手をつないで走り終えていました。

一方、自己ベストを目指した参加者は、完走後に息を切らしながらも、充実の表情を浮かべていました。

完走した参加者は、完走証を手に、走りの余韻に浸っていました。

消防をより身近に

春の火災予防運動



4月20日(土)〜30日(火)、春の火災予防運動に合わせて市内各所で『放水訓練』(消防本部・消防団主催)が行われました。

『登別消防創設100周年』を迎える今年、消防をより身近に感じてもらうと趣向をこらした活動を展開。消防団幌別分団は放水訓練の後、消火器を使った初期消火の指導や子ども用の防火衣を用意し、火災予防を呼び掛けました。

消防団富士分団は、町内会役員や同分団後援会、消防のマスケットキャクター『ばん平くん』らが、昔ながらの『拍子木』を打ちながら『火の用心』を訴えました。



▲防火衣を体験する子ども



▲交流の輪を広げる参加者

春らんまん 園芸ファンに「コンパニ」

5/10
~12

グリーンフェスタ2013さくら祭り

5月10日(金)~12日(日)、亀田記念公園で『グリーンフェスタ2013さくら祭り』(登録造園工事業協同組合主催)が行われ、訪れた市民が笑顔のひとときを過ごしました。

毎年人気の園芸市では、パンジーやマリイゴールドなど色とりどりの花苗をはじめ、野菜や庭木などの苗が約170種類並び、会場を彩りました。

このほか、小学生を対象にしたネイチャーウォークラリーやフリーマーケット、よさこい演舞など盛りだくさんのプログラムが実施され、来場者を楽しませていました。



▲大勢の来場者でにぎわう園芸市

若手発信 地域の良さを皆さんへ

第1回おに×コンinのぼりべつ

5/11

5月11日(土)、登別地区の3店舗で『おに×コンinのぼりべつ』(同実行委員会・登別まちづくり促進期成会主催)が開催されました。このイベントは、市内の若手有志が、登別地区への訪問機会の少ない方をターゲットに、地域の魅力を発信することを目的に企画。参加した約90人の男女は、各店舗のおすすめ料理を味わいながら談笑し、積極的に交流の輪を広げていました。

また、イベントには、観光PRキャラクター「登夢くん」や湯の守り神「湯鬼神」が登場し、会場を盛り上げました。

暮らしに役立つ 情報が満載

市民便利帳・電話帳の合冊版贈呈式

4/23

4月23日(火)、市役所で、行政情報や暮らしに役立つ情報を掲載した『市民便利帳』と電話帳『タウンページ&ハローページ室蘭地方版』の合冊版贈呈式が開かれました。

合冊版は、市とNTTタウンページ(株)が道内初の試みとして昨年度から共同制作を行い、今回が2回目の発行。制作費用はNTTタウンページ(株)が負担し、今後も毎年制作し、全戸配布する予定です。市民便利帳のページには、市の各種サービスや手続き、公共施設の案内など、暮らしに役立つ行政情報を掲載しているほか、基幹産業の観光をはじめ、力強く発展を続けるまちの様子、市民・企業・行政が一体となった取り組みなどを紹介した特集も掲載しています。また、今回は『大津波における高台の避難場所マップ』を新たに掲載し、市民の皆さんの関心が高い防災情報も提供しています。



▲完成した合冊版を披露するNTTタウンページ(株)北海道営業本部長の西村和己さん(左)、小笠原市長(中央)、(株)NTT東日本-北海道室蘭支店長の濱口知由さん。